

令和5年度高次脳機能障害研修事業（圏域研修）開催要領

1 目的

高次脳機能障害は交通事故や脳血管疾患による中途障害であり、個別的で多様なニーズとライフサイクルに応じた長期間の支援が必要となります。

近年当所で行っている高次脳機能障害家族交流会や相談事業において挙げられる課題の一つとして、社会参加や移動支援に関するものがあります。実際、受傷前までは自身で運転していた方が、移動手段が制限されることで、社会とのつながりが絶たれて生活が不活発になることが広く知られています。今回の研修では管内の高次脳機能障害のある方の生活支援を考えるうえで必須となる移動支援をテーマに、地域の医療、福祉、保健分野の支援者が一堂に会し、高次脳機能障害の特性と自動車運転再開への支援の実際について学ぶとともに、県内および管内の公共交通機関等の移動資源について情報共有を行うことで、高次脳機能障害者が地域で生活していくために必要な支援方法について気づきや理解を深めるものとします。

2 主催

宮城県北部保健福祉事務所（宮城県大崎保健所）

3 対象

管内医療機関、訪問看護事業所、地域包括支援センター、介護保険事業所、障害福祉サービス事業所（相談支援）、市町担当課、市町社会福祉協議会等職員 60名

4 日時

令和6年3月5日（火） 午後2時から午後4時まで

5 開催方法

ハイブリッド形式

(1)会場：大崎合同庁舎5階 503会議室（大崎市古川旭四丁目1-1）

(2)オンライン：Webex

6 内容

(1) 講話「高次脳機能障害者を理解し地域生活を支える～自動車運転再開支援を中心に～」

講師 坂総合病院附属北部診療所 作業療法士 菅野 俊一郎氏

(2) 講話「移動支援に関する県内自治体調査結果報告

～一般社団法人宮城県作業療法士会 運転と作業療法委員会より～

講師 東北公済病院 リハビリテーション科 作業療法士 佐々木 宏晃氏

(3) 意見交換「一般社団法人宮城県作業療法士会実施の調査結果をうけて」

7 申込み

URL又はQRコードからWebサイト（みやぎ電子申請サービス）にアクセスしお申込みください。

(1) 申込期限 令和6年2月27日（火）

(2) 申込みURL・QRコード

<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1704847330967>

8 問合せ

宮城県北部保健福祉事務所 母子・障害第二班

電話：0229（87）8011 FAX：0229（23）7562

